



Subaru

男声合唱団

ニュース768

'21.11.24

「昂」定例レッスン開催！広島合発曲「日々草」「U Boj!」総仕上げ！13コンサート「春のメドレー」「いのちの歌」曲想と发声に集中！ 11月19・21日

□11月第3週の定例レッスン 19日(金)と21日(日)の2日間。間近に迫った広島うたごえ祭典合唱発表会の2曲(「日々草」と「U Boj!」)と、13回昂コンサート新曲「春のメドレー」「いのちの歌」を仕上げていく、熱のこもったレッスンとなりました。

□19日(金)は、18:00~20:30 ねむかホールで、奥村さんの体操、千秋さんの发声練習のあと、本並先生の指揮で、最初に「春のメドレー」を通し練習しました。

今日の一言アドバイス：



の舞台を想定して、言葉の一つ一つを大事に、声を合わせました。

「この曲のキーポイントは、”春の声で
「関西弁」でない声の抑揚。

「はなのまわりで とりがまわる」：地声出さない、上品な声を出すこと。この曲全体に言えること。

「すみれかいましょ あのはなうりの一」：ダークダックス調、自分の中の”声のトーン”を鮮明に変えること。

「ラーラーラー」：縦に口(のど)を開けて、男性の声で勝負！” 声とフレージングとアーティキュレーション“だ。」

続いて、「日々草」を、広島の合唱発表会

「きょうもひとつ かなしいことが あった一」：の最初の4小節を“聴かせる声で” 低音部フルセット。

最後の「にくんだりーあいしーたあーりー」の「あいしー たあーりー」⇒伸ばして切るとき、突然切らない！曖昧な声で。

「あいしーたあーりー」：最後の音大事に！各パート音程間違えないで！音確保！音程再確認！

「たあー」：あまり強くしない。指揮をよく見て！

休憩・通風のあと、いくつかの連絡・報告事項があり、引き続き、伊藤副指揮者の指揮で、広島合発曲「U Boj!」の最終レッスンを行いました。

6分30秒の制約もあり、もう少し速く歌う。テンポの変化をつけるから、楽譜から目を離して、楽譜は見ない、安心のため楽譜を持ち、“チラ見”。歌詞を早く覚えて、指揮者見て、遅れないで、しっかり歌えるよう。

高音部：16小節「サードウズボーゴム」の音程：高く出ること！音低い！声を頭の上後ろの高さで！

休憩をはさんで、千秋さん創作曲「戦争はもういらない」を歌いました。

伊藤さんの指揮で、「いのちの歌」をレッスンし、最後に、合唱発表会を想定し、前列2列に出場者が立って、本並先生の指揮で「日々草」を、伊藤さんの指揮で「U Boj!」の2曲を歌いました。

参加者は、全28名、内、団員26名(T1:8名、T2:4名、BR:8名 BS:6名)、ピアノ伴奏は森二三さんでした。

No.768(1/3)

□21日(日)は、14:00~17:00 ねむかホールで、奥村さんの体操、千秋さんの発声練習のあと、本並先生の指揮で、まず「昂」を歌い、次に「春のメドレー」を通して、最後まで歌いました。「昂」は、8分音符と16分音符のリズム運びに注意して歌うことのアドバイスがありました。

今日の定例レッスンは、広島合発にむけて、最後のレッスンとなりました。本並先生の指揮で、「日々草」を、1フレーズ毎に音程を各パート毎に再確認して、本番の指揮を見ながら歌いました。



伊藤副指揮者の指揮で、「U Boj!」を。

1曲を通してうたって、指揮者から厳しいアドバイスがありました。

「この段階で、まだしっかり歌えていない。歌詞を追いかけている感じ、歌詞間違えないことで精一杯で声に余裕がない。意気揚々と！心強く！歌ってほしい。全体に、気張らなくてよい、声は軽くてよい！」

BR：「サド ブラッチョ」以下音程下がらいで！

続けて、「いのちの歌」を通しレッスンし、休憩をはさんで、千秋さんの創作曲「戦争はもういらない」を歌いました。

最後に、仕上げの本番で、2列で立って、本並先生の指揮で「日々草」を、伊藤さんの指揮で「U Boj!」の2曲を歌いました。

参加者は、全24名、内、団員22名(T1:7名、T2:3名、BR:8名 BS:4名)、ピアノ伴奏は森二三さんでした。



□昂1期生、うたごえの活動に、60年近く携わってお力をいただいた高田さんが、諸般の事情から昂を退団されるということで、お別れの挨拶がありました。長いあいだ、お疲れさまでした。ありがとうございました。なお、地元で、尺八・お琴の仲間と音楽活動を続けられ、頑張って行かれることも報告されました。

また、富樫さんから、体調等一身上の都合で、昂退団の申し出がありました。

□連絡報告事項

(1) 21日の運営委員会で検討され、決定した事項等の報告が立川さんからありました。

①「2021総会」が23名の出席のもと、活動方針等審議。新体制に吉岡副団長、大橋BRマネージャーが加わりました。

会則の改訂検討のなかで、「三役・役員会」の明文化はしない、緊急時等必要に応じて連絡・検討することで良し。

②「10回団内コンサート」について、20名の参加。個人の声楽への取り組み。歌う力量の向上を評価。今後も、声楽教室等自主的参加で。また「グループ合唱(複数パートでのハーモニー)」への挑戦もありか。

③久しぶりの昂の公演依頼がありました。

大阪音楽祭(中日文化芸術交流協会主催) 12月17日(金) 12:30 旭区民ホール

昂 10分 「日々草」「U Bojl」「昂」

④12月以降の昂等「レッスン」の日程について

- ・定例レッスン中止日：12月3日(金)広島祭典参加のため
12月31日(金)

- ・特別レッスン日を設定します。「13回コンサート(4月23日(土)開催)」の歌う力につけるために。
3月13日(日)、3月27日(日)、4月10日(日)の3回。定例レッスンに追加します。3月以降出演者は、毎日曜日に練習がありますが、コンサート成功のため踏ん張って頑張りましょう！

- ・「黎明期のうたごえコンサート」2022年2月20日(日)開催に参加するか？参加するなら、レッスン日を2月13日(日)に変更となる。アンケート確認して決めたい。

⑤「13回コンサート」のチラシ・チケット等の作成、発行等について

更家さんを中心に、2022年1月発行に向けて、最終の確認・検討作業に入っています。
演奏曲の編成の修正、サブタイトルの最終決定、チラシ裏面の最終検討等
チケット代：1980円

⑥「友の会」「日曜団員」の募集等について、「組織建設検討委員会」が具体化に向けて検討してきました。

「13回コンサート」から募集を開始。

「友の会」：「昂とともに男女会員」会費：年間1,000円、練習日：第1日曜日13:00～15:00、指揮：大畠。参加費1000円(毎回)、14回コンサートで2曲ほど舞台で歌う。3～4ヶ月募集期間を作る。

「日曜団員」：「14回コンサート特別団員」を兼ねる。曲目を決める。練習日：第3日曜日、昂定例レッスンと同日。参加費：1,000円、

「うたう会」：コロナが落ち着いてから考える。

⑦「日本のうたごえ広島祭典」について

「合唱発表会 昂 一般の部：B」 昂参加者：23名 ・「日々草」「U Bojl」

12月5日(日)アステールプラザ大ホール 10:30開演

集合：11:15 ロビー受付(舞台衣装に着替えて)、

更衣室・食事・荷物置き場：4F各室

リハーサル(A)：11:30(地下1F)、本番：12:00

赤シャツ、9条バッチ、黒ズボン 不織布マスク(白)は必ずしないで。

「うたって参加」：「コンサートI・II」：山本・千秋・伊藤・吉岡・更家・光本

「聞いて参加」：「ピースウェーブ、コンサートI・II」：吉川・立川・吉岡・岡邑・吉田・西村3
川妻・東尾・山本

「大うたう会」：川妻